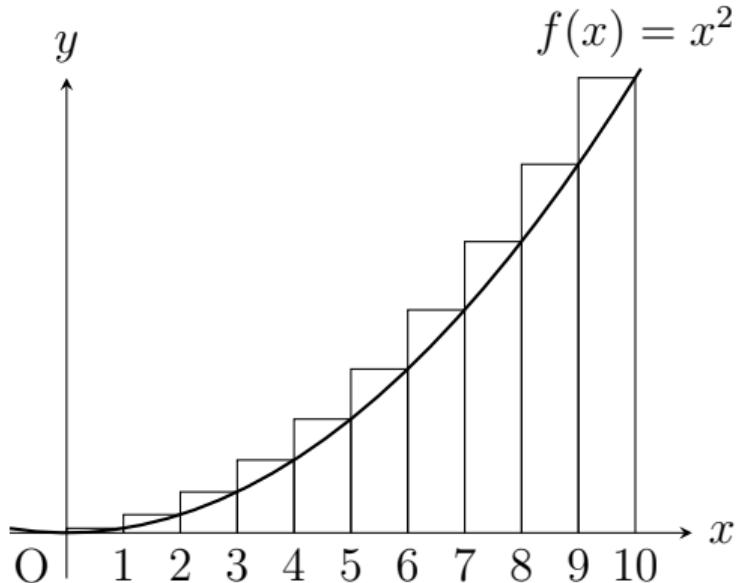


数列

漸化式：関連問題

漸化式の図形への応用 (3)

漸化式を用いて、右図の長方形の面積の総和を求めよ。



今回の学習目標

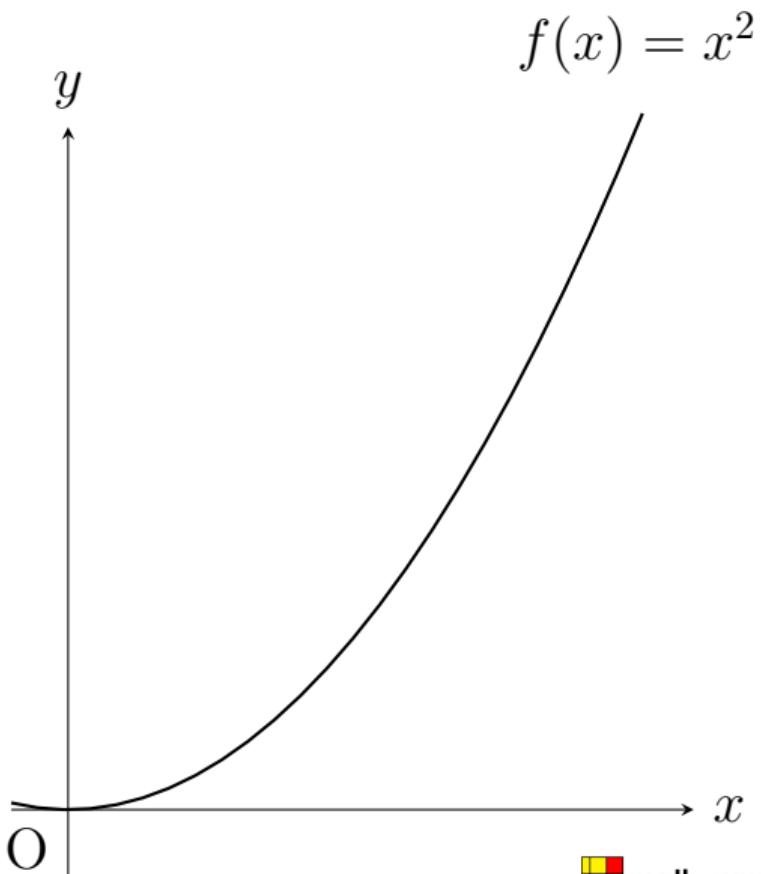
関数が関係する図形の面積の総和を漸化式で求める。

- 定積分の区分求積法につながる計算

例 1 関数 $f(x) = x^2$

$(0 \leq x \leq 10)$ について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から左に幅 1 の長方形をつくり、その面積を a_n とし、 a_1 から a_n までの和を S_n とする。

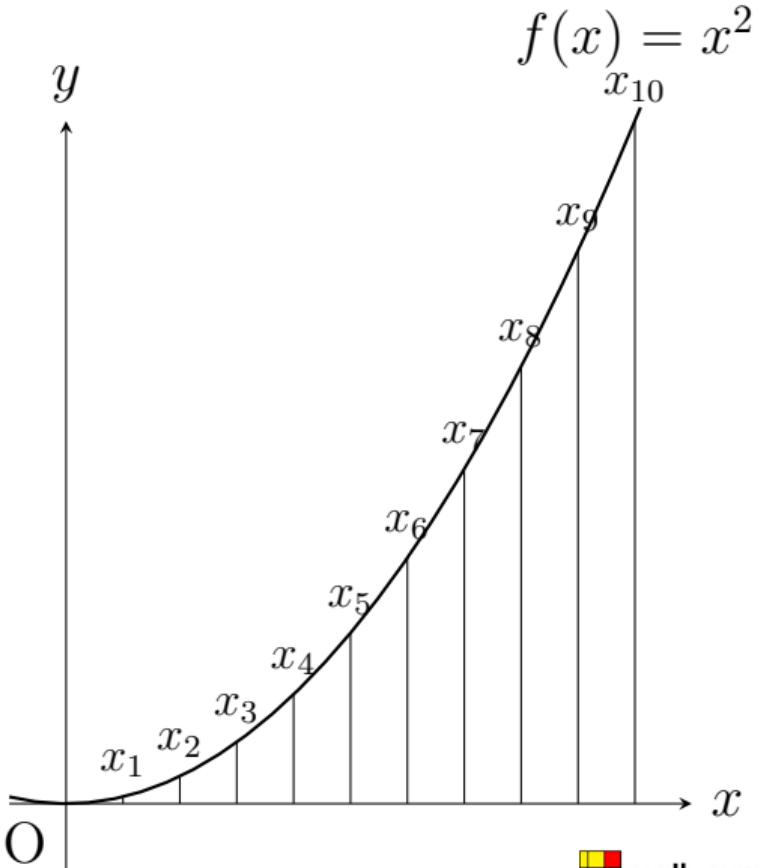
- (1) S_1 を求めなさい。
- (2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい
- (3) S_n の一般項を求めなさい
- (4) S_{10} を求めなさい



例 1 関数 $f(x) = x^2$

$(0 \leq x \leq 10)$ について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から左に幅 1 の長方形をつくり、その面積を a_n とし、 a_1 から a_n までの和を S_n とする。

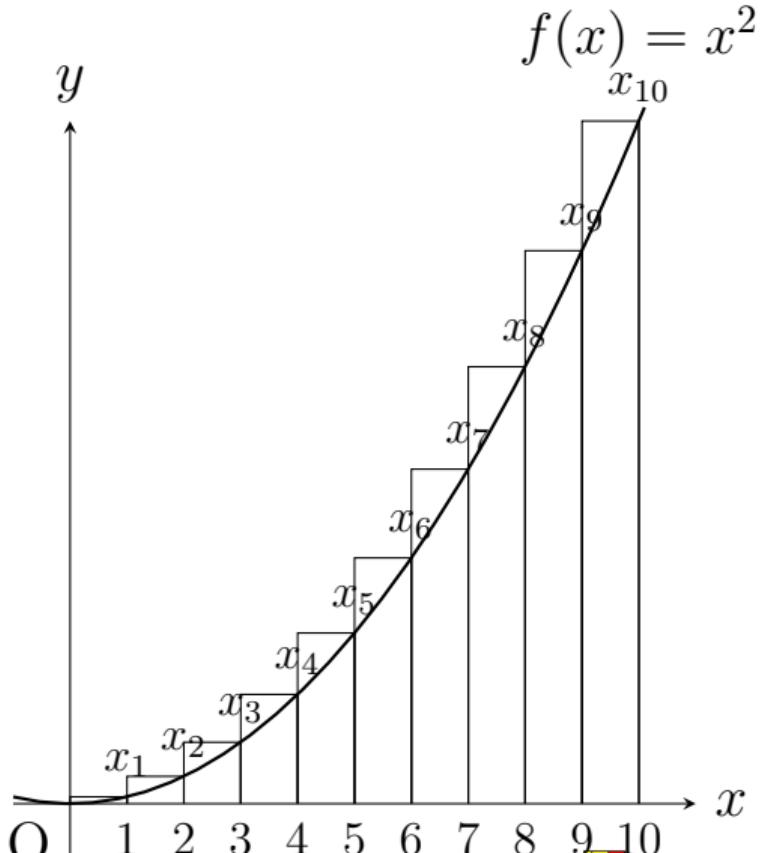
- (1) S_1 を求めなさい。
- (2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい
- (3) S_n の一般項を求めなさい
- (4) S_{10} を求めなさい



例 1 関数 $f(x) = x^2$

$(0 \leq x \leq 10)$ について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から左に幅 1 の長方形をつくり、その面積を a_n とし、 a_1 から a_n までの和を S_n とする。

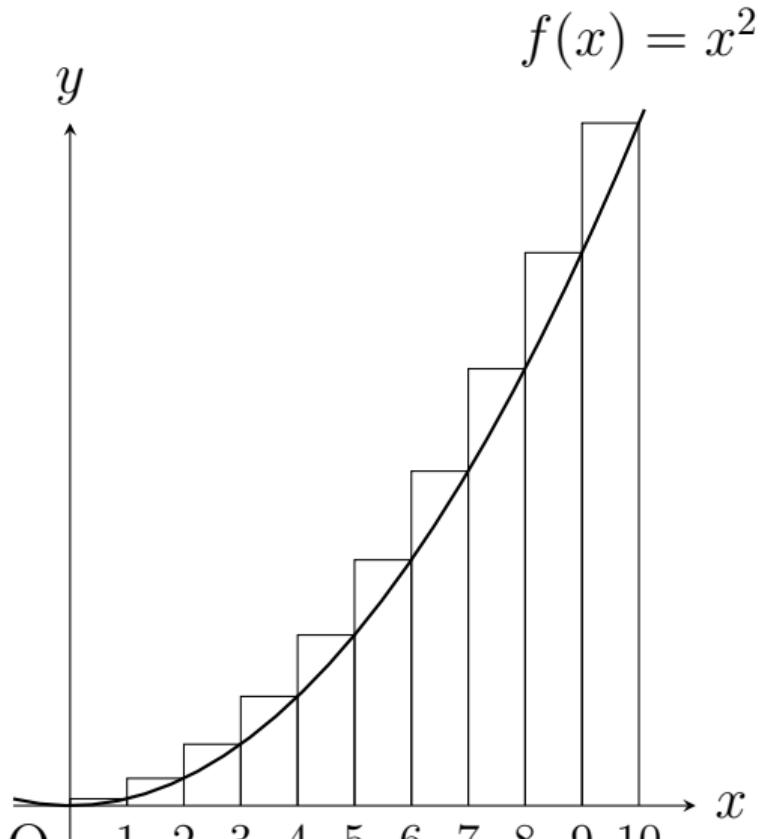
- (1) S_1 を求めなさい。
- (2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい
- (3) S_n の一般項を求めなさい
- (4) S_{10} を求めなさい



例 1 関数 $f(x) = x^2$

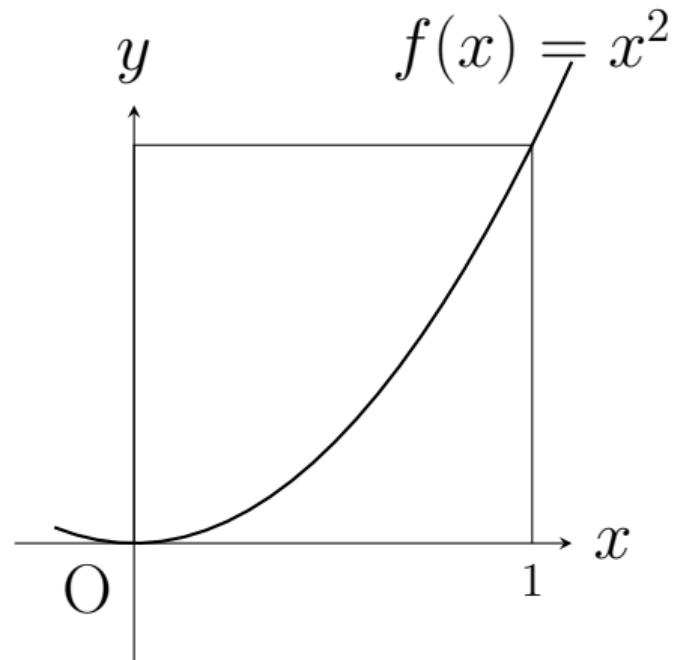
$(0 \leq x \leq 10)$ について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から左に幅 1 の長方形をつくり、その面積を a_n とし、 a_1 から a_n までの和を S_n とする。

- (1) S_1 を求めなさい。
- (2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい
- (3) S_n の一般項を求めなさい
- (4) S_{10} を求めなさい

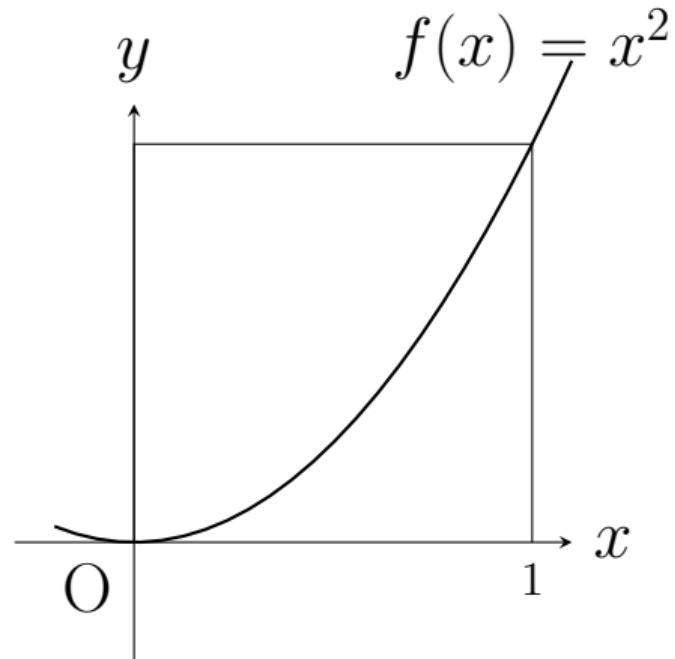


(1) S_1 を求めなさい。

(1) S_1 を求めなさい。

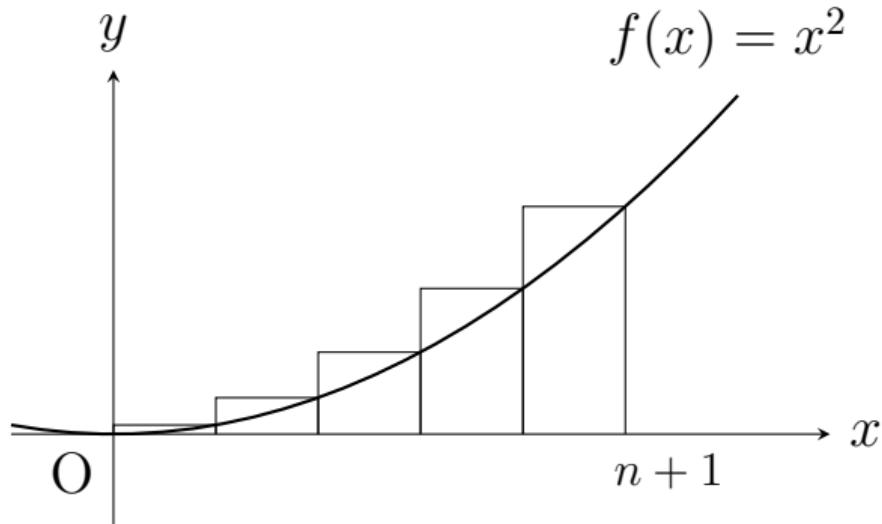


(1) S_1 を求めなさい。

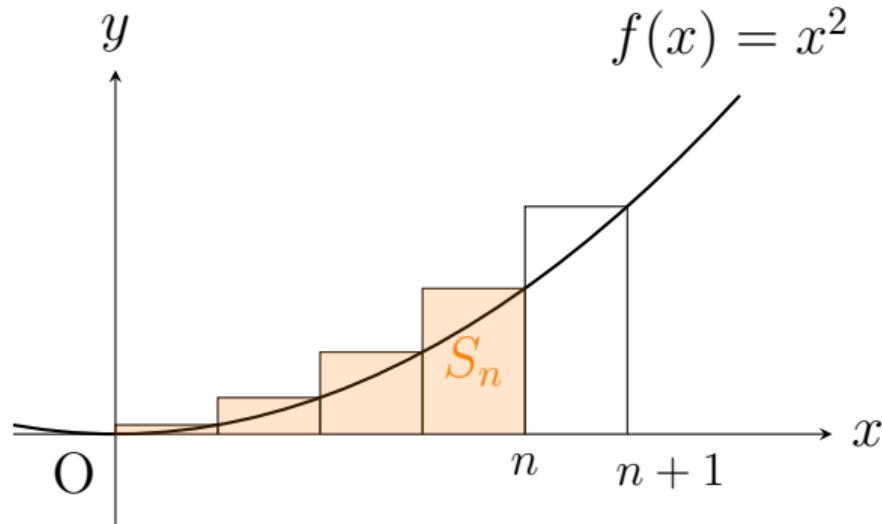


答 $S_1 = 1$

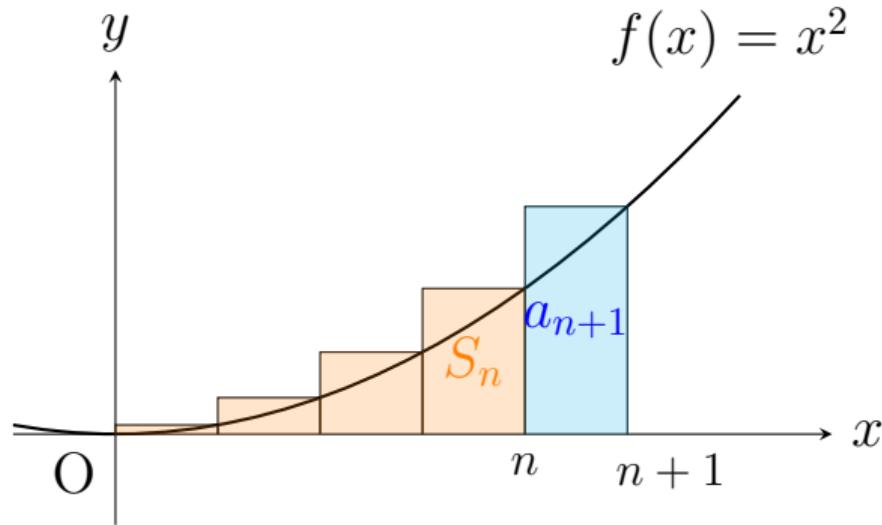
(2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい



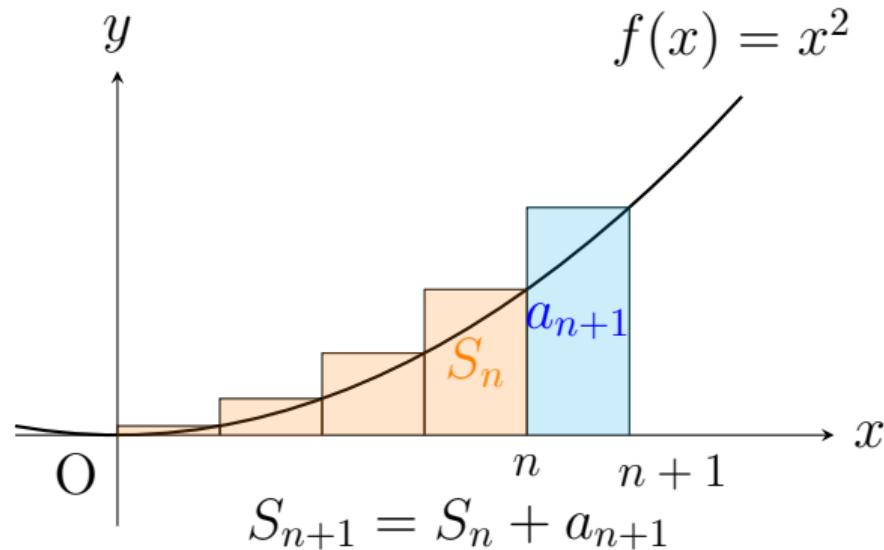
(2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい



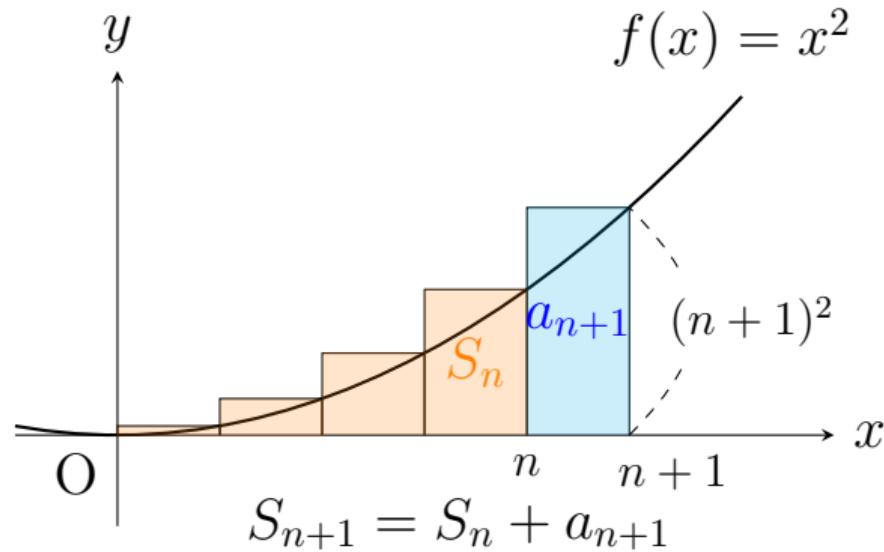
(2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい



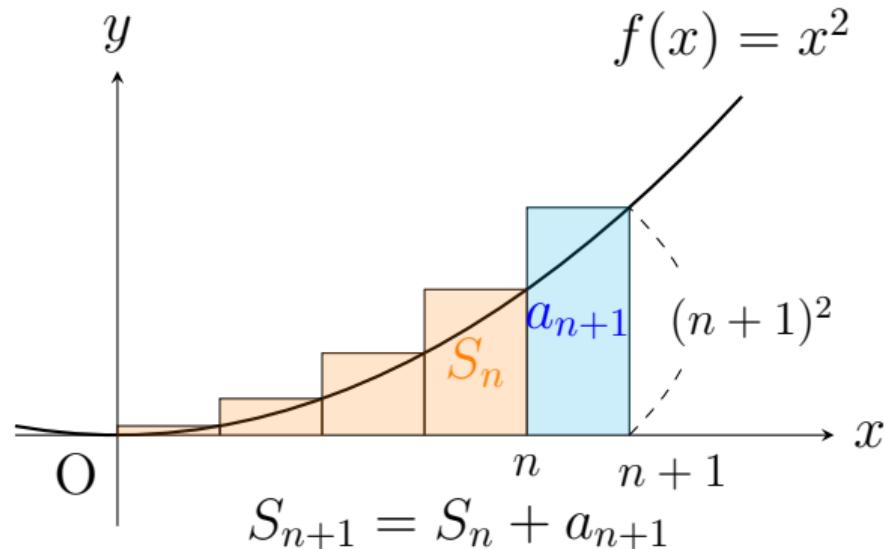
(2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい



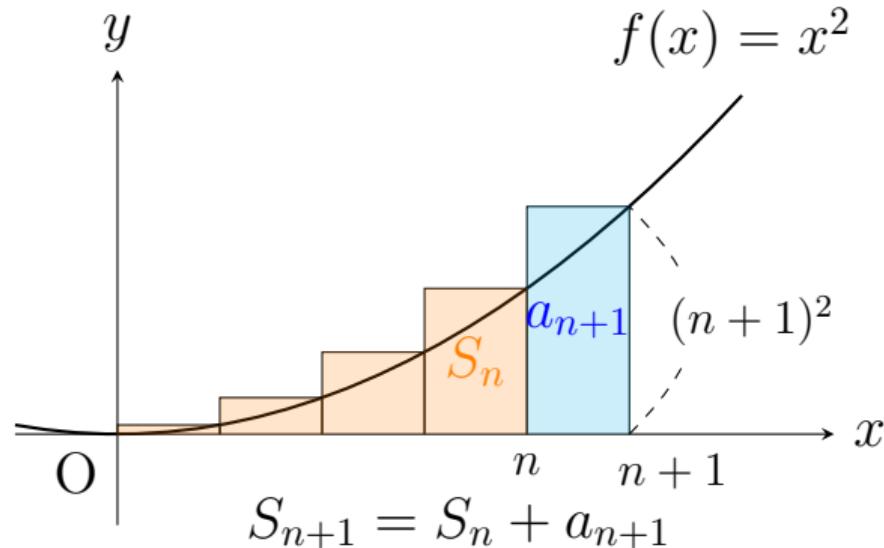
(2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい



(2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい



(2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい



$$= S_n + (n+1)^2$$

答 $S_{n+1} = S_n + (n+1)^2$

(3) 漸化式を用いて S_n の一般項を求めなさい

$$S_{n+1} - S_n = (n + 1)^2$$

(3) 漸化式を用いて S_n の一般項を求めなさい

$$S_{n+1} - S_n = (n+1)^2$$

$$S_2 - S_1 = 2^2$$

$$S_3 - S_2 = 3^2$$

$$S_4 - S_3 = 4^2$$

$$\vdots \quad \vdots$$

$$\begin{aligned} +) \quad S_n - S_{n-1} &= n^2 \\ \hline S_n - S_1 &= 2^2 + 3^2 + 4^2 + \cdots n^2 \end{aligned}$$

(3) 漸化式を用いて S_n の一般項を求めなさい

$$S_{n+1} - S_n = (n+1)^2$$

$$S_2 - S_1 = 2^2$$

$$S_3 - S_2 = 3^2$$

$$S_4 - S_3 = 4^2$$

$$\vdots \quad \vdots$$

$$\begin{aligned} +) \quad S_n - S_{n-1} &= n^2 \\ \hline S_n - S_1 &= 2^2 + 3^2 + 4^2 + \cdots n^2 \end{aligned}$$

$$S_n = 1 + 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2$$

(3) 漸化式を用いて S_n の一般項を求めなさい

$$S_{n+1} - S_n = (n+1)^2$$

$$S_2 - S_1 = 2^2$$

$$S_3 - S_2 = 3^2$$

$$S_4 - S_3 = 4^2$$

$$\vdots \quad \vdots$$

$$\begin{array}{r} +) \ S_n - S_{n-1} = n^2 \\ \hline S_n - S_1 = 2^2 + 3^2 + 4^2 + \cdots n^2 \end{array}$$

$$S_n = 1 + 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2$$

答 $S_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$

$$S_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

(4) S_{10} を求めなさい

$$S_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

(4) S_{10} を求めなさい

$$S_{10} = \frac{1}{6}(10)(11)(21) = 385$$

$$S_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

(4) S_{10} を求めなさい

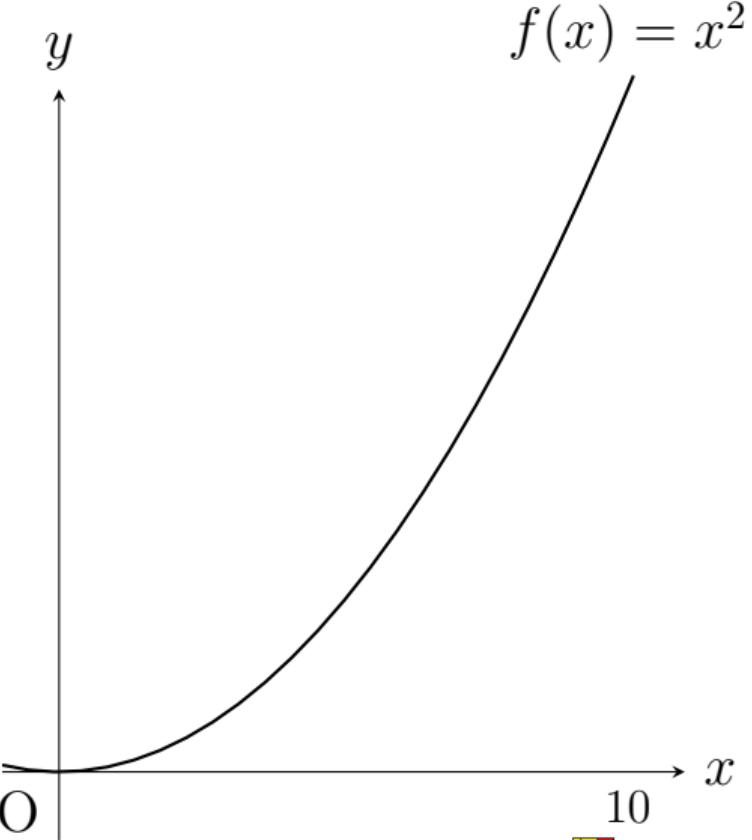
$$S_{10} = \frac{1}{6}(10)(11)(21) = 385$$

答 $S_{10} = 385$

問 1 関数 $f(x) = x^2$

$(0 \leq x \leq 10)$ について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から右に幅 1 の長方形をつくり、その面積を b_n とし、 b_1 から b_n までの和を T_n とする。

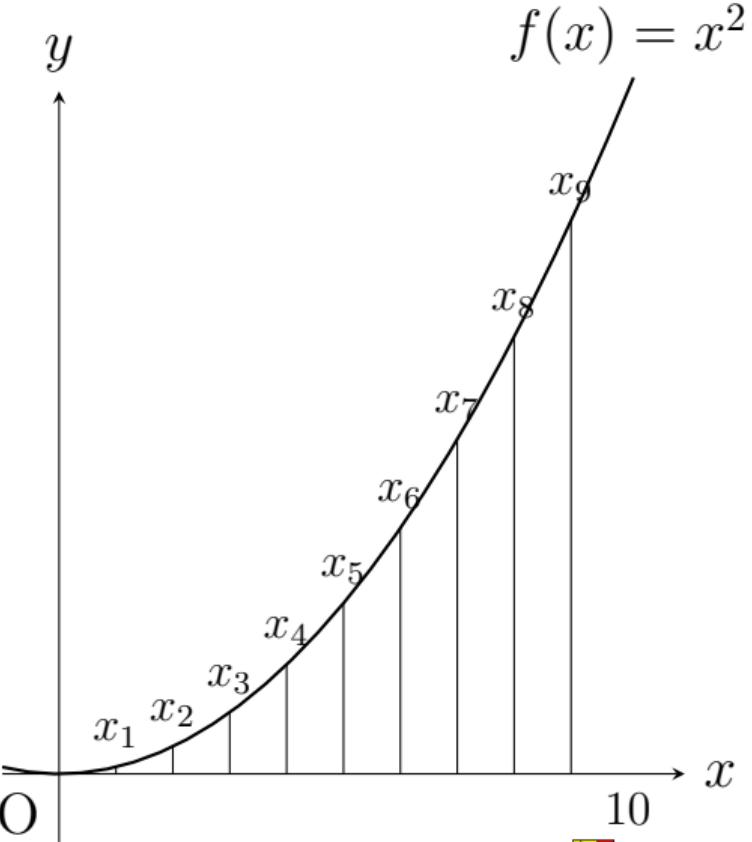
- (1) T_1 を求めなさい。
- (2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい
- (3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい
- (4) T_9 を求めなさい



問 1 関数 $f(x) = x^2$

$(0 \leq x \leq 10)$ について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から右に幅 1 の長方形をつくり、その面積を b_n とし、 b_1 から b_n までの和を T_n とする。

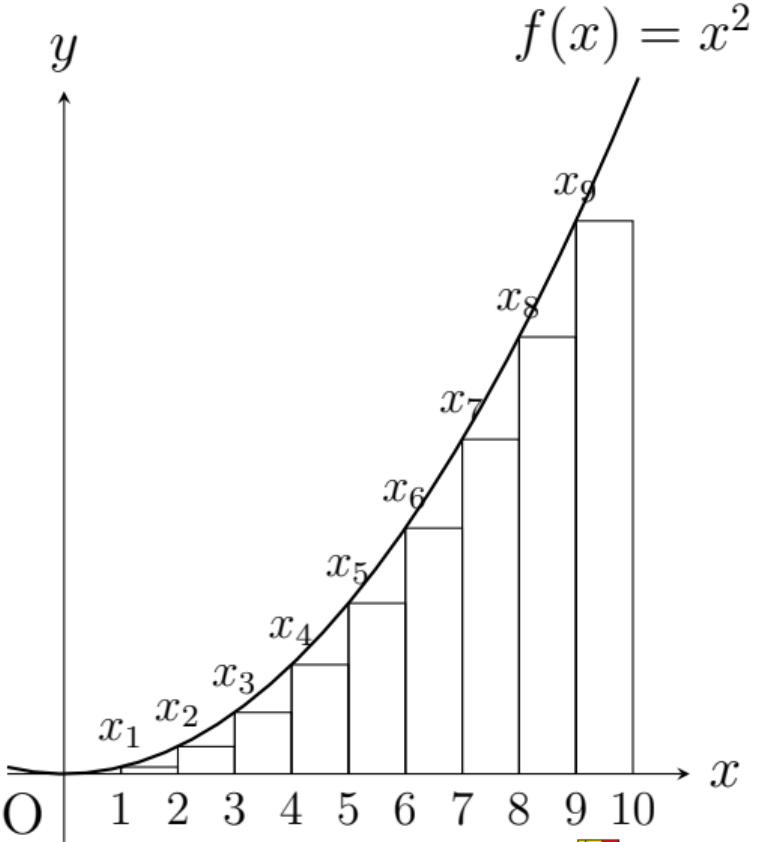
- (1) T_1 を求めなさい。
- (2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい
- (3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい
- (4) T_9 を求めなさい



問 1 関数 $f(x) = x^2$

$(0 \leq x \leq 10)$ について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から右に幅 1 の長方形をつくり、その面積を b_n とし、 b_1 から b_n までの和を T_n とする。

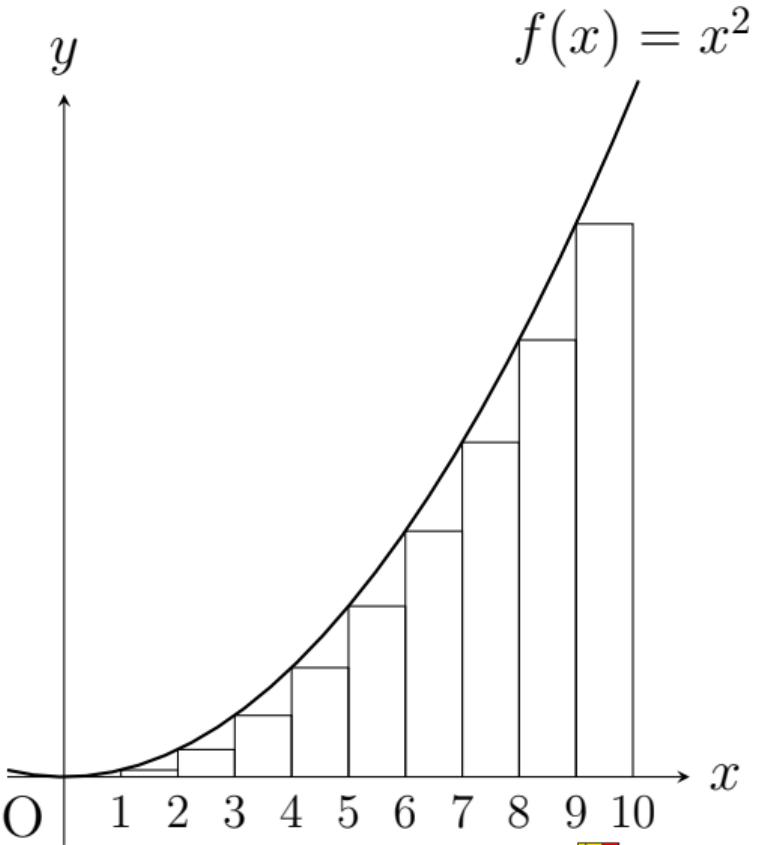
- (1) T_1 を求めなさい。
- (2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい
- (3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい
- (4) T_9 を求めなさい



問 1 関数 $f(x) = x^2$

$(0 \leq x \leq 10)$ について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から右に幅 1 の長方形をつくり、その面積を b_n とし、 b_1 から b_n までの和を T_n とする。

- (1) T_1 を求めなさい。
- (2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい
- (3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい
- (4) T_9 を求めなさい



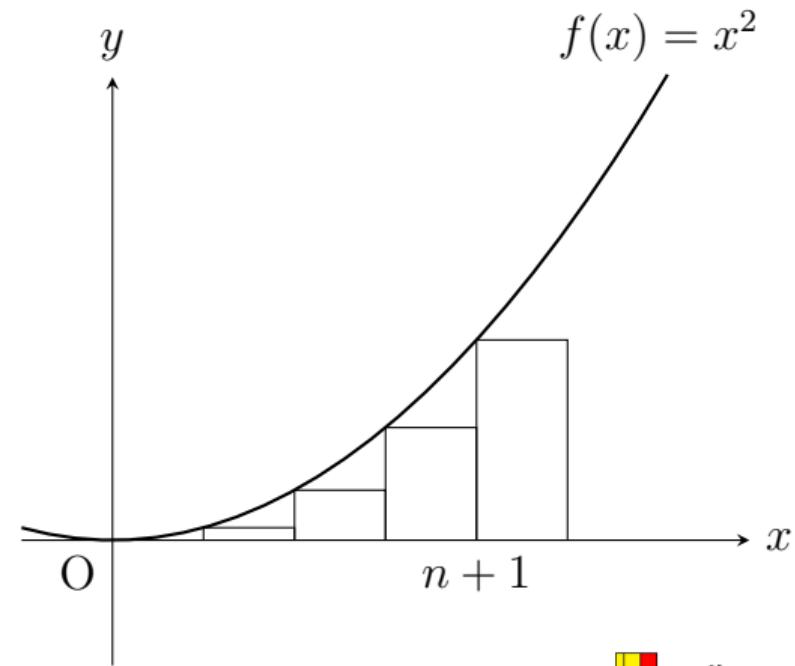
(1) T_1 を求めなさい。

答 $T_1 = 1$

(1) T_1 を求めなさい。

答 $T_1 = 1$

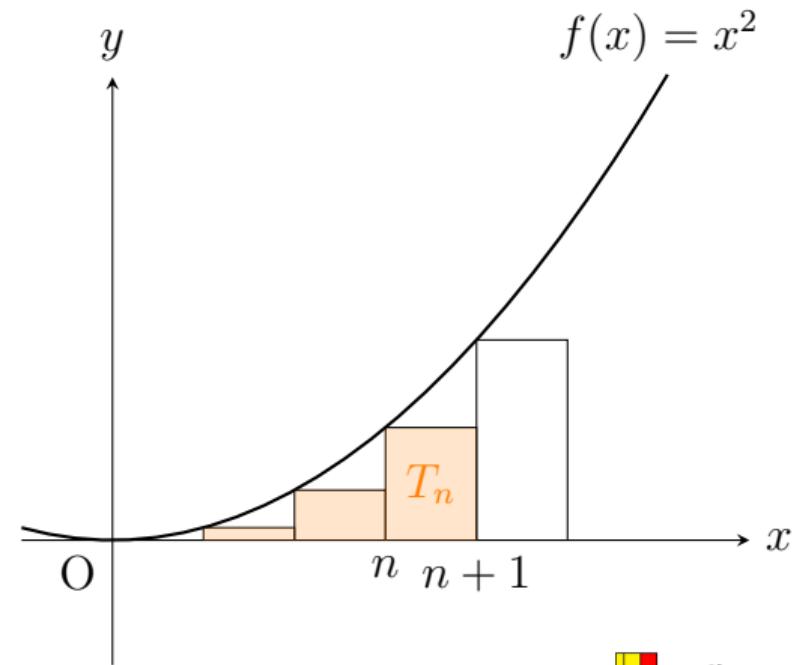
(2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい



(1) T_1 を求めなさい。

答 $T_1 = 1$

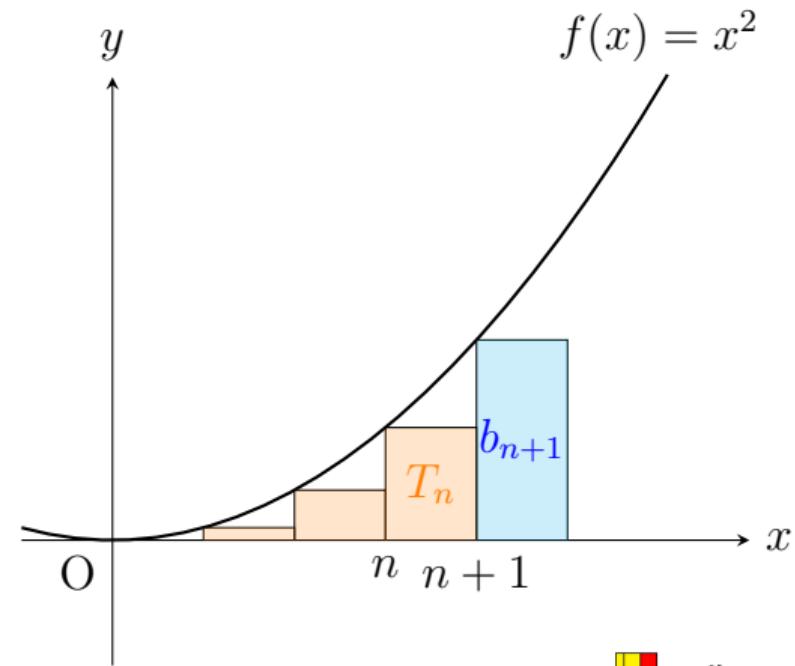
(2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい



(1) T_1 を求めなさい。

答 $T_1 = 1$

(2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい

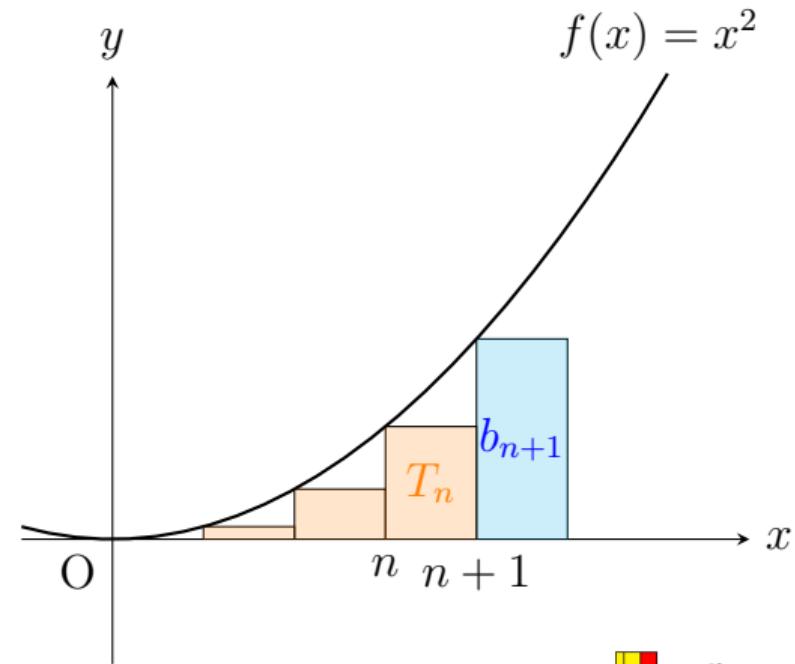


(1) T_1 を求めなさい。

答 $T_1 = 1$

(2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい

$$T_{n+1} = T_n + b_{n+1}$$

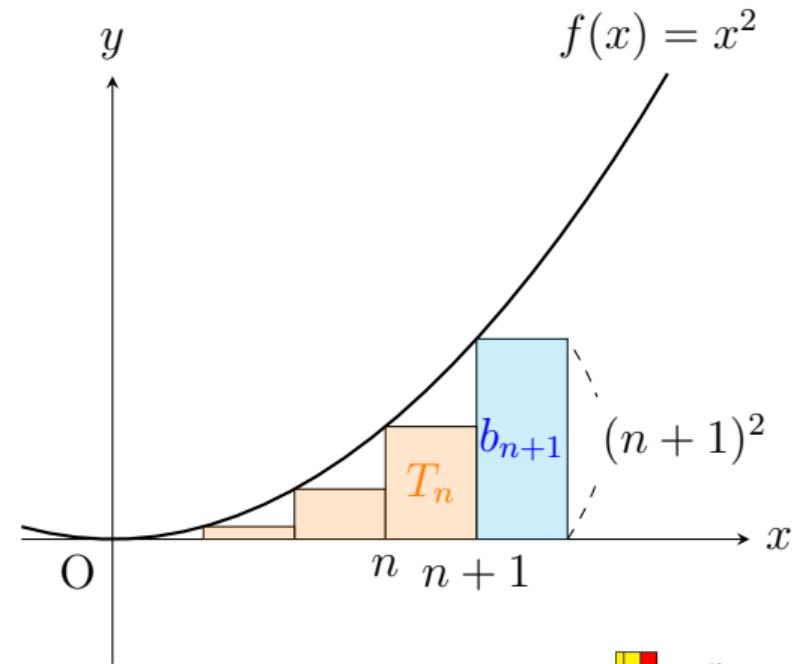


(1) T_1 を求めなさい。

答 $T_1 = 1$

(2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい

$$T_{n+1} = T_n + b_{n+1}$$



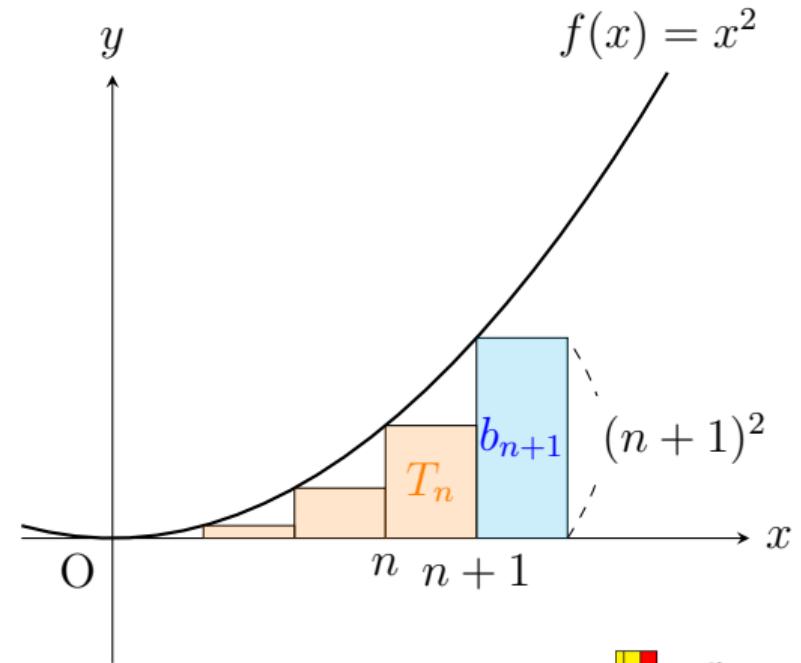
(1) T_1 を求めなさい。

答 $T_1 = 1$

(2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい

$$T_{n+1} = T_n + b_{n+1}$$

$$= T_n + (n+1)^2$$



(1) T_1 を求めなさい。

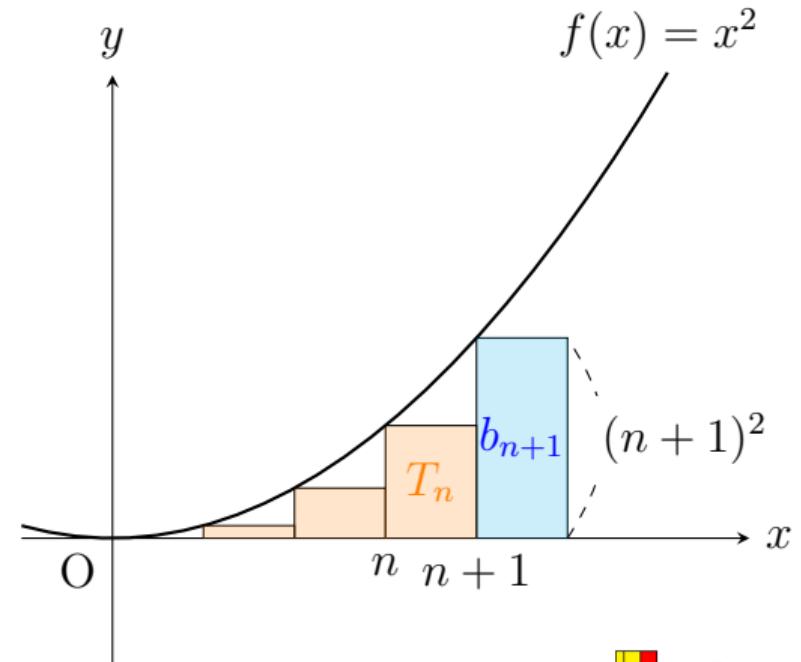
答 $T_1 = 1$

(2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい

$$T_{n+1} = T_n + b_{n+1}$$

$$= T_n + (n + 1)^2$$

答 $T_{n+1} = T_n + (n + 1)^2$



(3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい

$$T_{n+1} - T_n = (n + 1)^2$$

(3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい

$$T_{n+1} - T_n = (n+1)^2$$

$$T_2 - T_1 = 2^2$$

$$T_3 - T_2 = 3^2$$

$$T_4 - T_3 = 4^2$$

$$\vdots \quad \vdots$$

$$\begin{aligned} +) \quad & T_n - T_{n-1} = n^2 \\ \hline & T_n - T_1 = 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2 \end{aligned}$$

(3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい

$$T_{n+1} - T_n = (n+1)^2$$

$$T_2 - T_1 = 2^2$$

$$T_3 - T_2 = 3^2$$

$$T_4 - T_3 = 4^2$$

$$\begin{matrix} \vdots & \vdots \end{matrix}$$

$$\begin{aligned} +) \quad & T_n - T_{n-1} = n^2 \\ \hline & T_n - T_1 = 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2 \end{aligned}$$

$$T_n = 1 + 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2$$

(3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい

$$T_{n+1} - T_n = (n+1)^2$$

$$T_2 - T_1 = 2^2$$

$$T_3 - T_2 = 3^2$$

$$T_4 - T_3 = 4^2$$

$$\begin{matrix} \vdots & \vdots \end{matrix}$$

$$\begin{aligned} +) \quad & T_n - T_{n-1} = n^2 \\ \hline & T_n - T_1 = 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2 \end{aligned}$$

$$T_n = 1 + 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2$$

答 $T_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$

$$T_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

(4) T_9 を求めなさい

$$T_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

(4) T_9 を求めなさい

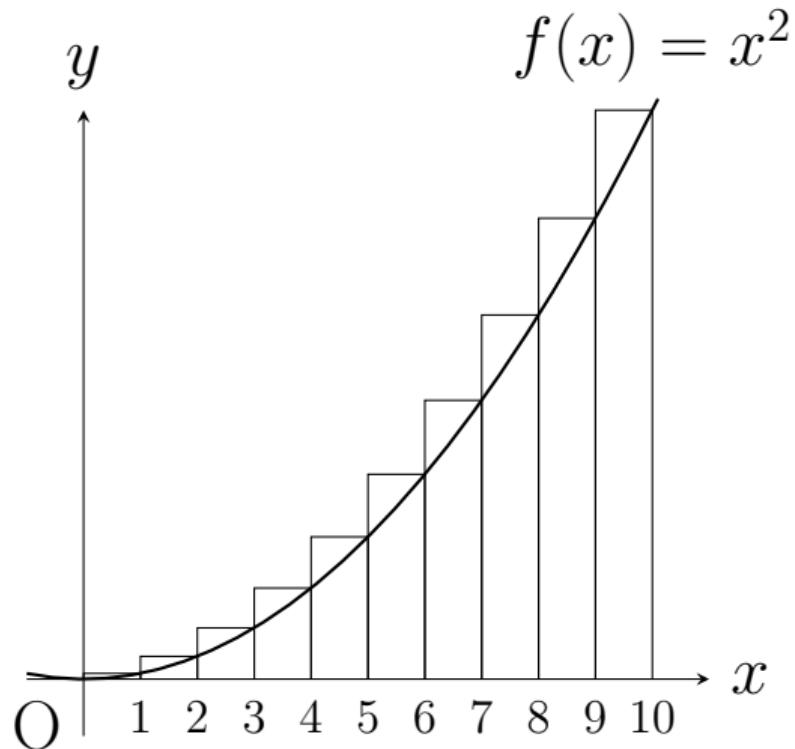
$$T_9 = \frac{1}{6}(9)(10)(19) = 285$$

$$T_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

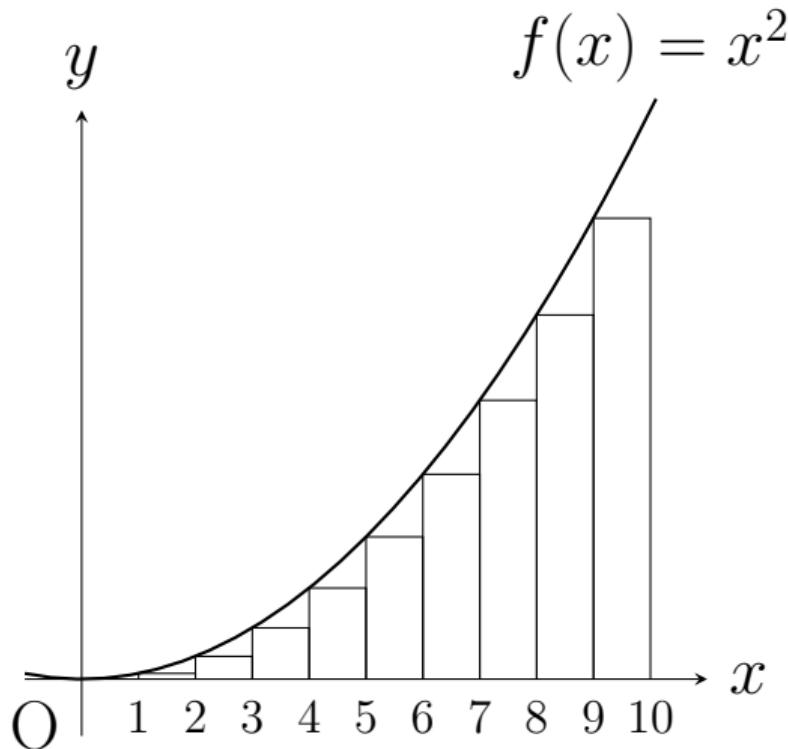
(4) T_9 を求めなさい

$$T_9 = \frac{1}{6}(9)(10)(19) = 285$$

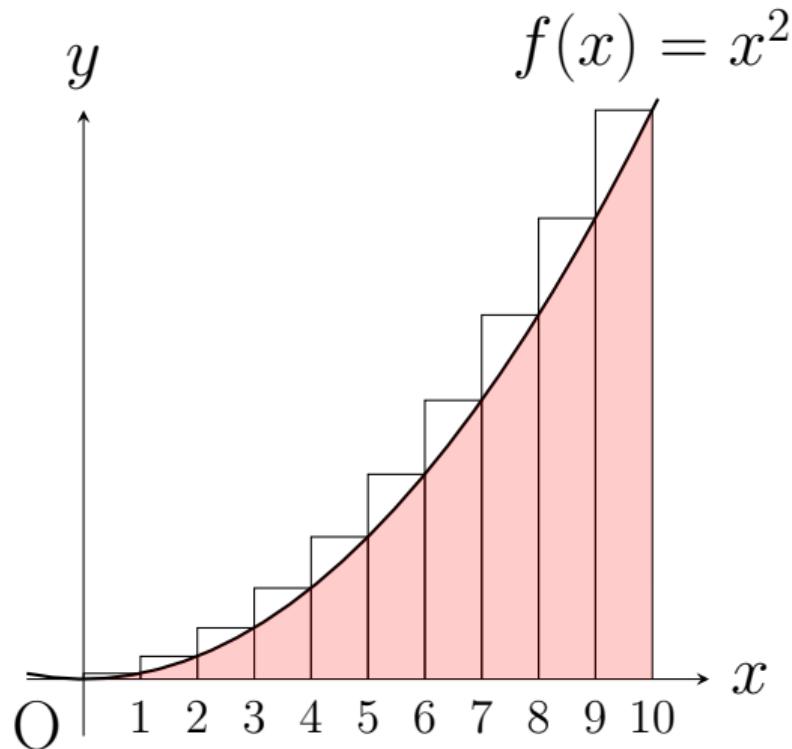
答 $T_9 = 285$



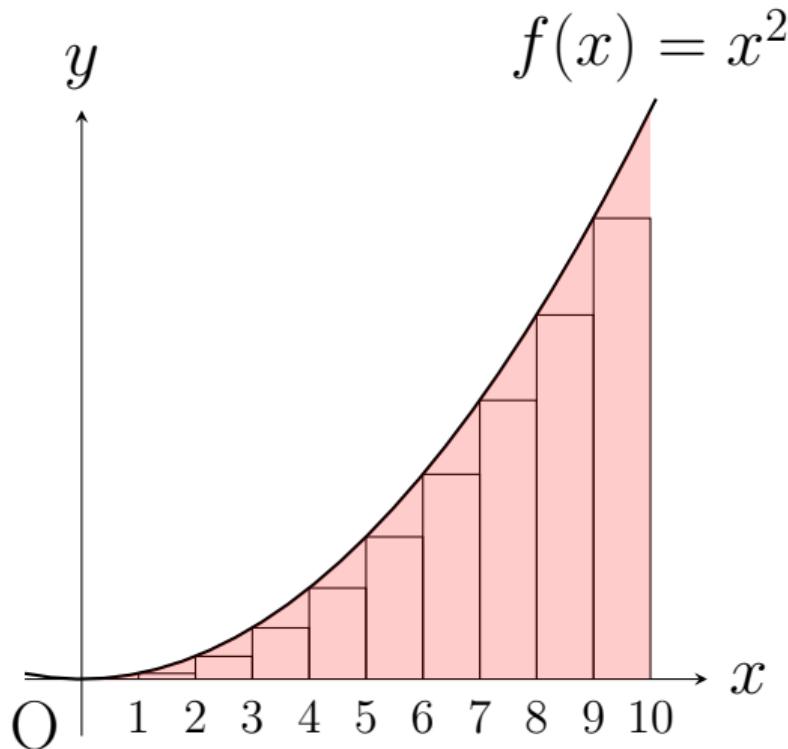
$$S_{10} = 385$$



$$T_9 = 285$$



$$S_{10} = 385$$



$$T_9 = 285$$

今回の学習目標

関数が関係する図形の面積の総和を漸化式で求める。

- 定積分の区分求積法につながる計算